



3歳の女の子のママ

「もうひとつのおうち」に通い始めたのは、娘が2才になってすぐの頃でした。人に対する興味や反応が薄いこと、言葉が遅いこと、無表情であることが大きく気になるどころでした。

はじめは、プレスクールの内容についていけるか不安でしたが、「もうひとつのおうち」では、集団のなかでも1人1人に合わせた関わりをしていただけるので、安心して通わせることができました。毎日のように成長したこと、心配なことなど、先生とお話することができ、その都度、関わり方について、一緒に考えたり、アドバイスをいただいたりしました。せんせい方は娘の性格をよく知ってくださっているので、とても心強かったです。

また、せんせい方にはバランスよく成長を促していただき、お着替え、トイレなどの身辺自立も進んでいきました。通い始めた当初は、親が全て先回りして行っており、娘もやってもらうのが当たり前になっていたもので、「もうひとつのおうち」に通っていなければ、今もできないままだったかもしれません。身辺自立が進むことで、親も楽になりますし、娘も「自分でやりたい」という気持ちをもつことができたと思います。





一番気になっていた対人関係の面でも、プレスクールで毎日のようにお友達と会うことで、早くからお友達を意識することができました。

お友達のお名前を呼んだり、お友達と手を繋いだり、お友達の真似をしたりと、通う前は想像できなかつた姿をみる事ができています。

「もうひとつのおうち」に、週5日通わせていただき、笑顔も増えて、着実に成長していることを感じています。

現在も課題を感じるころは、先生にアドバイスをいただいたり、娘に必要なレッスンを取り入れていただいたりしながら、一つ一つ取り組んでいるところです。日々、丁寧に関わってくださるせんせい方には感謝の気持ちでいっぱいです。今後もよろしくお願いします。

